

越前市の伝統的工芸品を 手に取ってもらう方法とは？

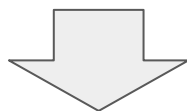
福井県立武生高等学校 探究文科 2年

<はじめに>

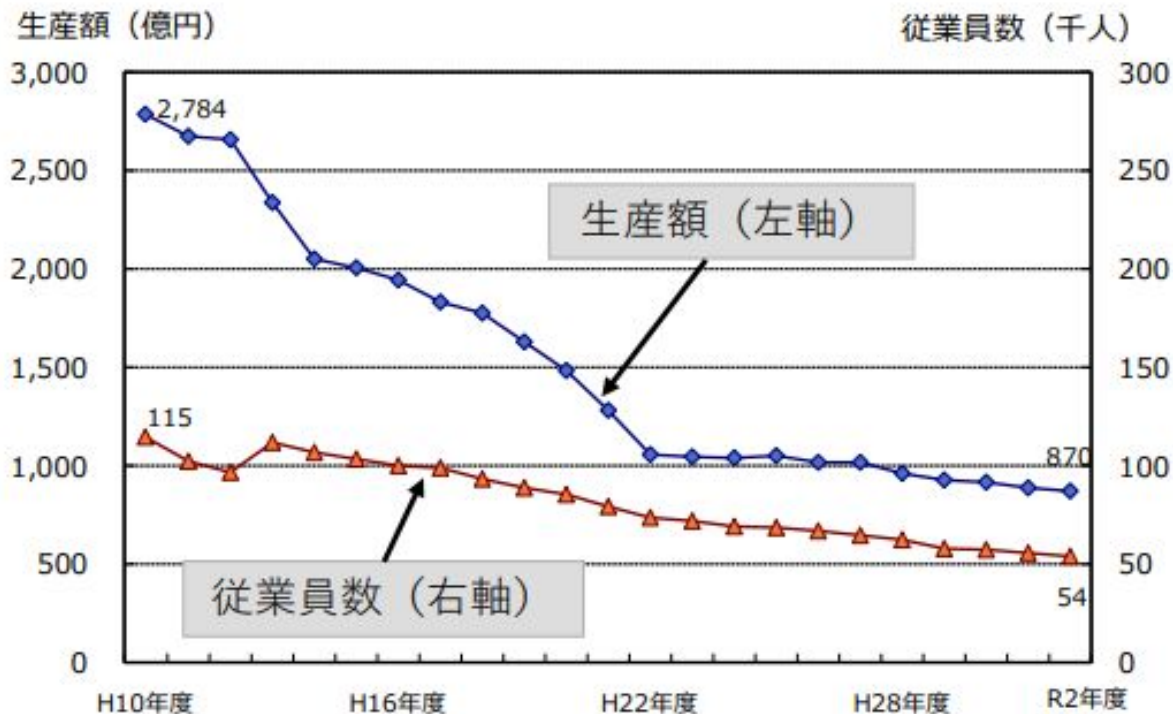
■ 伝統的工芸品の生産額・従業員数の推移

<伝統的工芸品の現状>

生産額が減少傾向



需要も減少



出典：一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会

手に取ってもらうためにはまず知ってもらうことが必要

この研究では ①知ってもらう方法

②手に取りやすくする工夫

を考える

*「手に取る」とは、ただ触れるだけでなくその製品を入手することを指す

〈調査① 方法〉

○現地調査

タケフナイフビレッジ、越前和紙の里、タンス会館

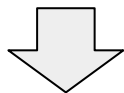


<調査① 結果>

☆それぞれの施設間の距離が遠い

越前和紙の里から

- ・タケフナイフビレッジまで
車で約8分
- ・タンス会館まで
車で約16分



県外の観光客には交通アクセスが悪い



左から箆笥会館、ナイフビレッジ、和紙の里

〈調査① 考察〉

☆一度に知ってもらおうきっかけとして

イベントを開くと良いのではないか

〈調査② 方法〉

インターネットで

実際に多くの人が越前市の伝統的工芸品を知るきっかけとなった事柄(イベント)をさがす

<結果②>

越前市で過去に行われた伝統的工芸品に関するイベント

- ・RENEW → 来場者約3万2千人 (3日間)2020年



FUKUI HOKURIKU JAPAN <https://renew-fukui.com>

🏠 📄 📺 📺 📺 📺

Re:RENEW 2020

REAL & ONLINE

共につくろう、
変わりつづけるものづくりのまちを
2020.10.09 FRI — 11 SUN

福井県鯖江市・越前市・越前町全域
総合案内 うるしの里会館 (福井県鯖江市西袋町40-1-2)

CONTENTS
RENEW / ONLINE RENEW STORE /
RENEW TV / RENEW LABORATORY / SANCHI NO AKAHON /
TETETE ALL RIGHT MARKET

福井県鯖江市・越前市・越前町全域
総合案内 うるしの里会館 (福井県鯖江市西袋町40-1-2)

Re:RENEW / 2020



- ・千年未来工芸祭 →来場者1万1千人 (2日間)2019年



どちらのイベントにも

工芸品の見学・販売・ワークショップの他に

食べ物の販売やトークショーなどがある

(12) 主要観光地入込状況 (延べ人数)

令和3年福井県観光客入込数(推計)より

市町名	観光地(施設)名	令和3年	令和2年		対前年比 %	対前々年比 %
		千人	県内客 千人	県外客 千人		
越前市	武生中央公園	1,172	937	234	116.2	82.5
	市民プラザたけふ(てんぐちゃん広場)	335	265	70	111.7	380.7
	越前そばの里	182	146	36	73.7	38.7
	しきぶ温泉湯楽里	172	155	17	117.8	78.2
	越前和紙の里	86	69	17	119.4	93.5
	紫式部公園	75	63	12	3,750.0	119.0
	万葉の里味真野苑・万葉館	71	64	7	81.6	28.1

3年間の平均・・・約8万3千人/年
→約230人/日



和紙の里でもイベントを行っているにも関わらず、RENEW・千年未来工芸祭ほどの来場者はない



<①知ってもらう方法 考察>

伝統的工芸品のイベントで

その他の要素を工夫することで来てもらいたいターゲット層を狙うことができる

例) 越前和紙とイルミネーションの組み合わせ



の来客が見込める

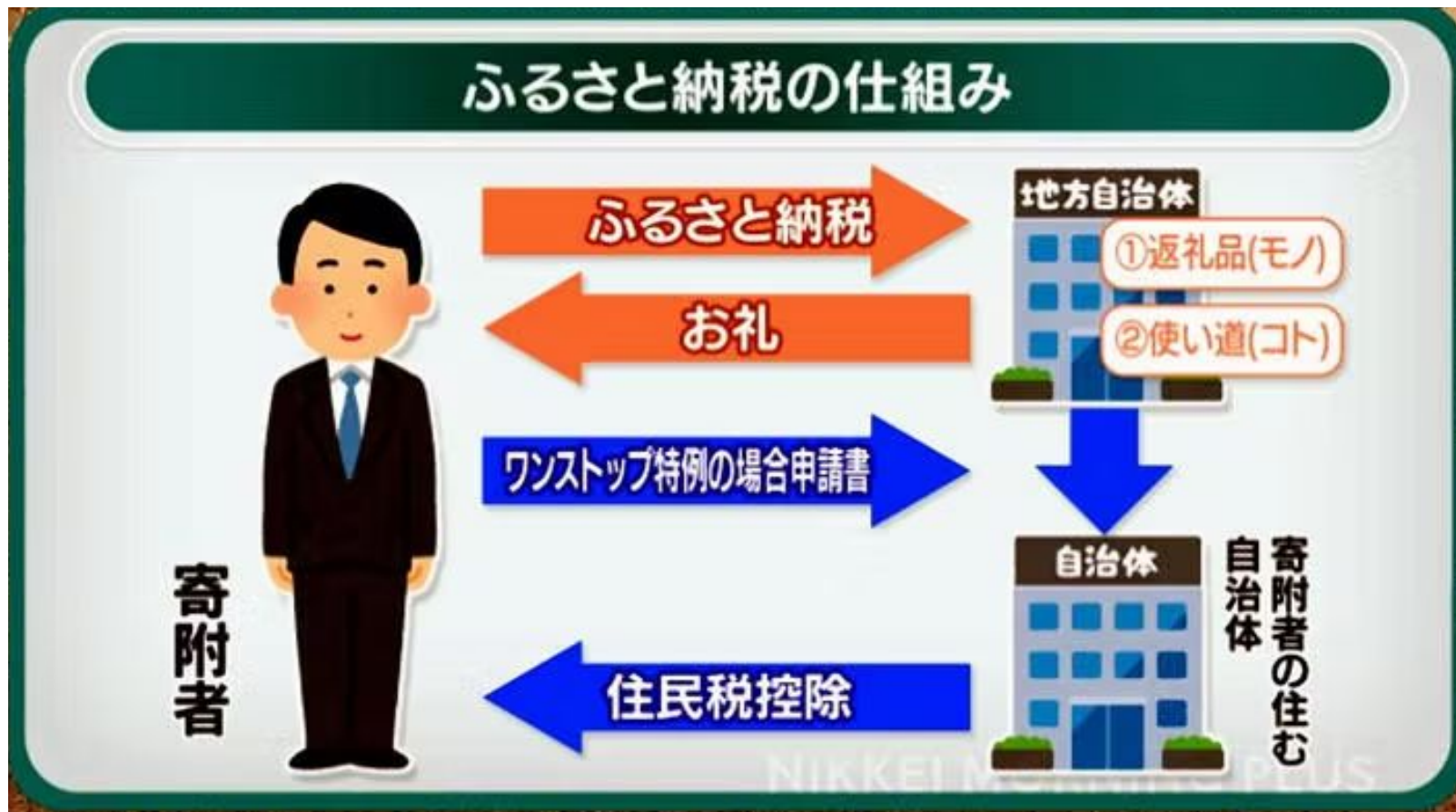
<②手に取りやすくする工夫 仮説>

①のイベントによって多くの人に知ってもらった上で、
製品を手に取りやすくするために

ふるさと納税を活用すると良いのではないか？

ふるさと納税とは？

→好きな自治体に寄付ができる制度



ふるさと納税を選んだ理由 その1

- ・ふるさと納税の受入額・受入件数が年々増加している



出典：総務省https://www.soumu.go.jp/main_content/000827748.pdf

ふるさと納税を選んだ理由 その2

- ・もともと値段が高い伝統的工芸品は自己負担が少ないふるさと納税と 相性
がいい

ふるさと納税で**50,000**円寄付した場合



実質負担 **2,000**円でもらえる

<結論>

越前市の伝統的工芸品を手にとってもらう方法…

伝統的工芸品とその他の要素のあるイベントを行って

知ってもらった上で、

その後、より製品を手にとってもらいやすくする工夫として

ふるさと納税を使う

<参考文献>

- ・一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会
- ・RENEW実行委員会(2020) <https://renew-fukui.com/2020/> 2023年2月6日
- ・一般社団法人 SOE(2020)RENEWガイドブック
- ・森一貴(2021)来場者3万人超・福井のものづくりの祭典「RENEW」が大事 にしてきたこと
<https://note.com/dutoit6/n/nd5aeae4bfeb> 2023年2月3日
- ・クラフトフェス実行委員会(2019)千年未来工芸祭 <https://craft1000mirai.jp/archive2019/> 2023年2月1日
- ・福井県交流文化部観光誘客課(2022)令和3年福井県観光客入込数(推計)
https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/kankou/fukuiken-kankoukyakusu_d/fil/20.pdf 2023年2月6日
- ・越前和紙の里(2023)越前和紙の里イベント情報 <https://www.echizenwashi.jp/event/> 2023年2月6日
- ・テレ東プラス(2018)「マネーCLIP」<https://www.tv-tokyo.co.jp/plus/business/entry/2018/016847.html>
- ・総務省(2022)ふるさと納税に関する現状調査結果(令和4年度実施)
https://www.soumu.go.jp/main_content/000827748.pdf 2023年2月6日
- ・ふるさとチョイス <https://www.furusato-tax.jp/> 2022年11月1日